

戦略体系図の参考となるアンケート調査結果

子育て世帯（未就学児の保護者）アンケート

問 8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つだけ○）

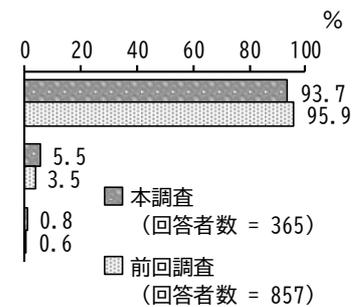
「いる／ある」の割合が 93.7%、「いない／ない」の割合が 5.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。

いる／ある

いない／ない

無回答



問 19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（1つだけ○。また、利用したい日数も口内にご記入ください。）
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

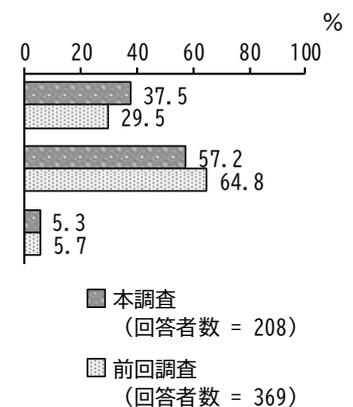
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 37.5%、「利用したいとは思わない」の割合が 57.2%となっています。

前回調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用したいとは思わない」の割合が減少しています。

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

利用したいとは思わない

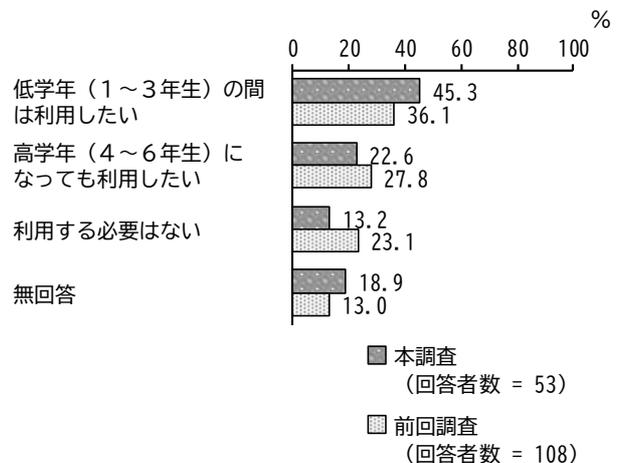
無回答



問 26 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1つだけ○。また、利用したい時間帯を口内にご記入ください。)
なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

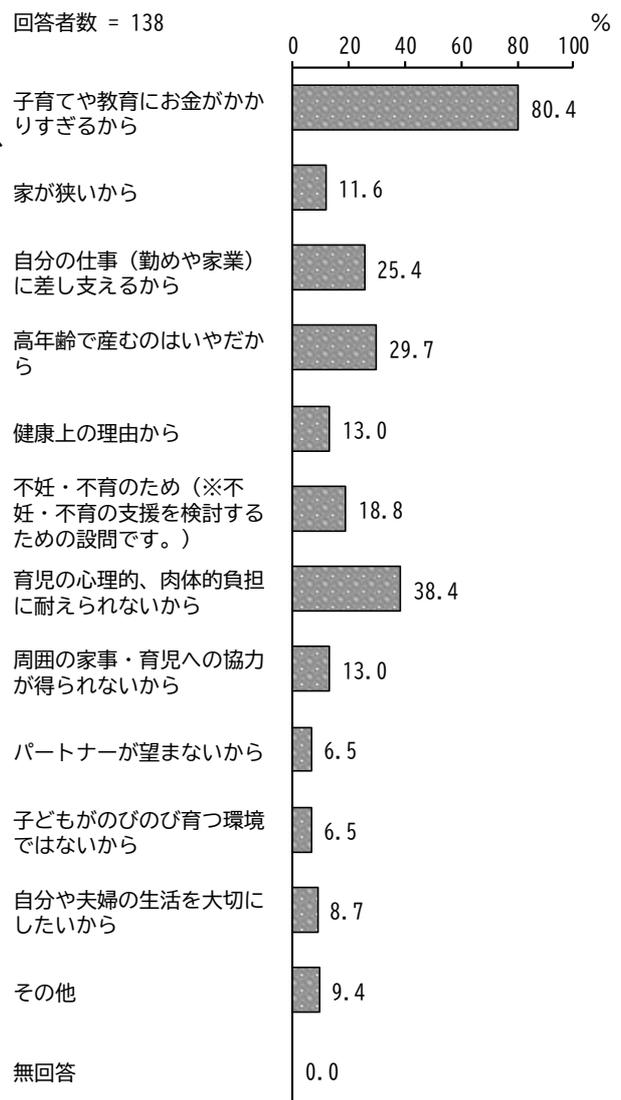
「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が45.3%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が22.6%、「利用する必要はない」の割合が13.2%となっています。

前回調査と比較すると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が増加しています。一方、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」「利用する必要はない」の割合が減少しています。



問 32 もとうとお考えの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ない方に伺います。もとうとお考えの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。(いくつでも○)

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が80.4%と最も高く、次いで「育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が38.4%、「高年齢で産むのはいやだから」の割合が29.7%となっています。



子育て世帯（小学生の保護者）アンケート

問 13 お子さんについて、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。

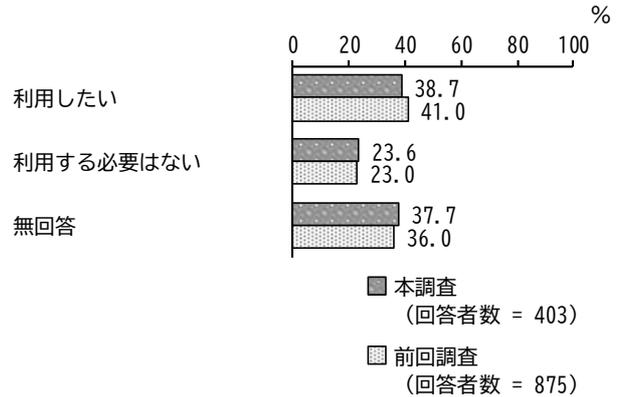
（次の（１）～（４）の項目別に、①小学校低学年、②小学校高学年のそれぞれについて１つだけ○。また、「１」に○をつけた場合は利用したい時間帯も□内にご記入ください。）

（４）長期休業中（夏休み・冬休み等）

①小学校低学年（１～３年生）

「利用したい」の割合が 38.7%、「利用する必要はない」の割合が 23.6%となっています。

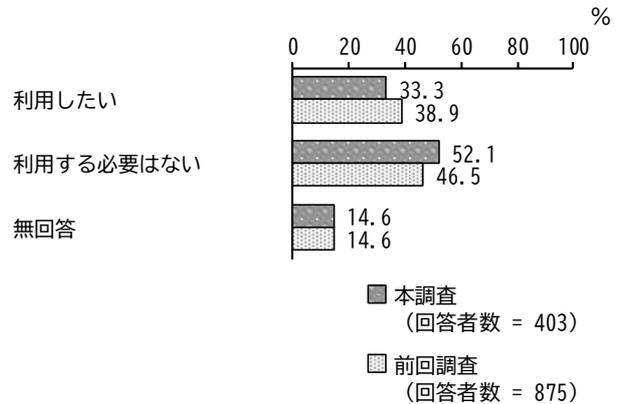
前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②小学校高学年（４～６年生）

「利用したい」の割合が 33.3%、「利用する必要はない」の割合が 52.1%となっています。

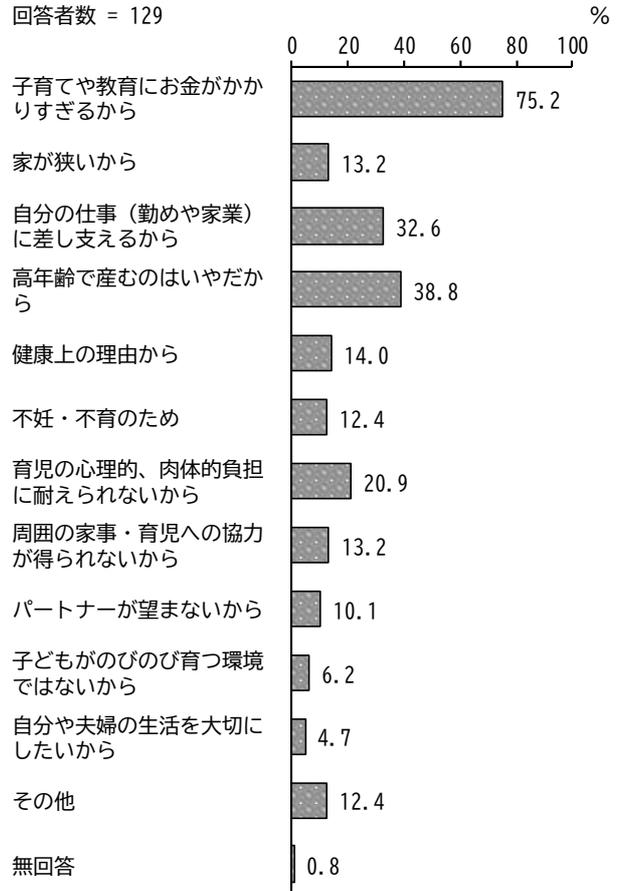
前回調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



問 18 もともとお考えの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ない方に伺います。もともとお考えの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。(いくつでも○)

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が 75.2%と最も高く、次いで「高年齢で産むのはいやだから」の割合が 38.8%、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」の割合が 32.6%となっています。

回答者数 = 129

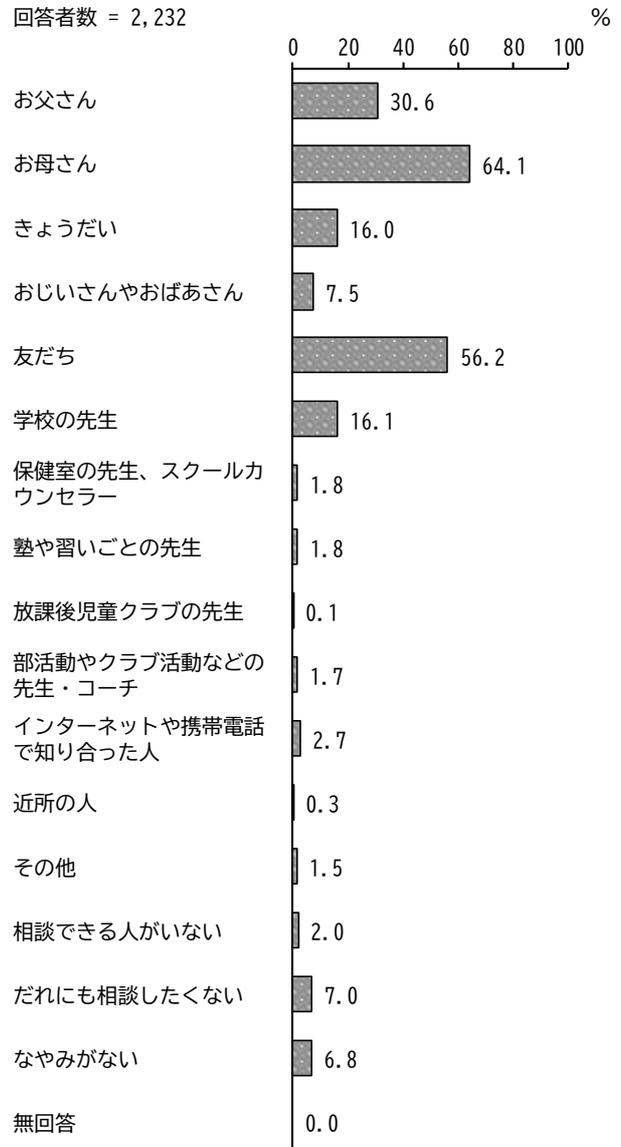


小中学生アンケート

問11 困ったとき、つらいとき、あなたはだれに相談しますか。あてはまるものを3つまで選択してください。

「お母さん」の割合が64.1%と最も高く、次いで「友だち」の割合が56.2%、「お父さん」の割合が30.6%となっています。

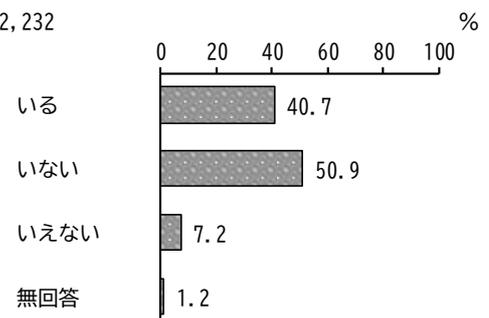
回答者数 = 2,232



問20 地域で、あなたの考えや思っていることを話せる人はいますか。

「いない」の割合が50.9%と最も高く、次いで「いる」の割合が40.7%となっています。

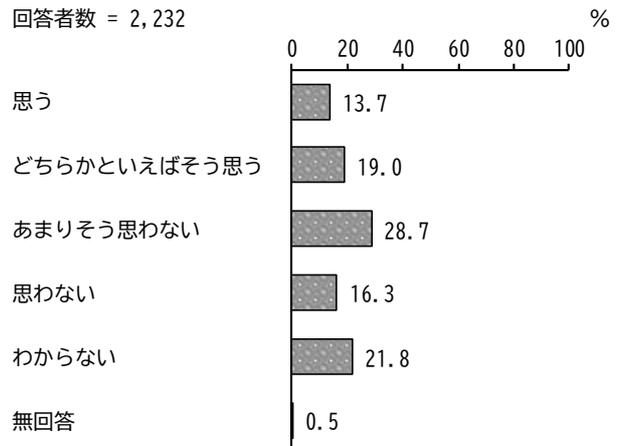
回答者数 = 2,232



問 22 豊岡市では、豊岡のまちを良くするために、市民のみなさんが利用する施設やサービスについて、意見を反映させる取り組みを行っています。あなたは、豊岡市に対して、自分の意見や思いを伝えたいと思いますか。

「あまりそう思わない」の割合が28.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が21.8%、「どちらかといえばそう思う」の割合が19.0%となっています。

回答者数 = 2,232

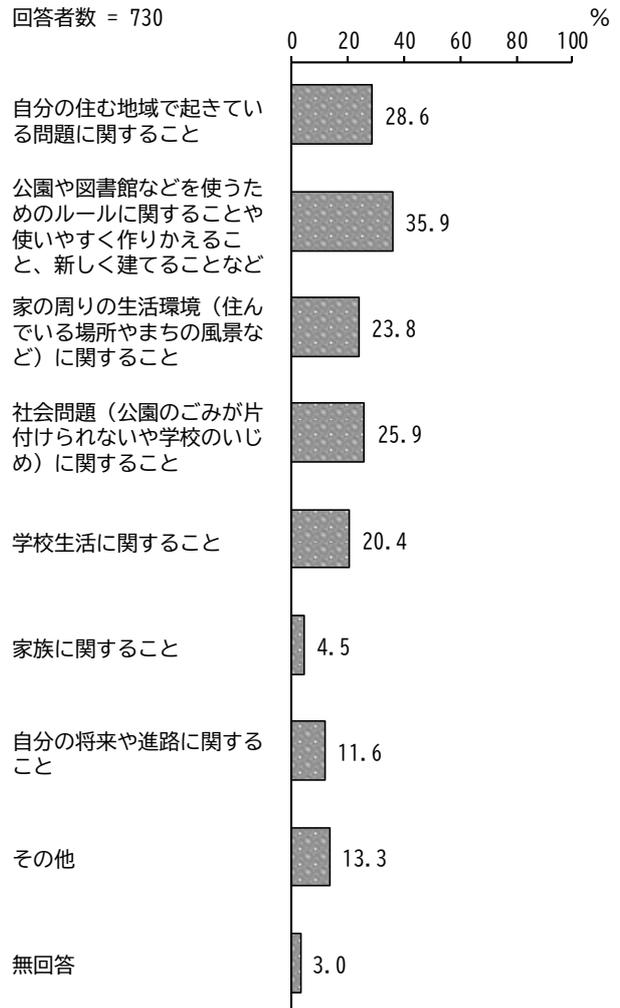


問 22 で、1と2を選択した人にお聞きします。

問 23 豊岡市に対して、どんなことを伝えたいですか。次の中から、あてはまるものを3つまで選択してください。

「公園や図書館などを使うためのルールに関することや使いやすく作りかえること、新しく建てることなど」の割合が35.9%と最も高く、次いで「自分の住む地域で起きている問題に関する」との割合が28.6%、「社会問題（公園のごみが片付けられないや学校のいじめ）に関する」との割合が25.9%となっています。

回答者数 = 730



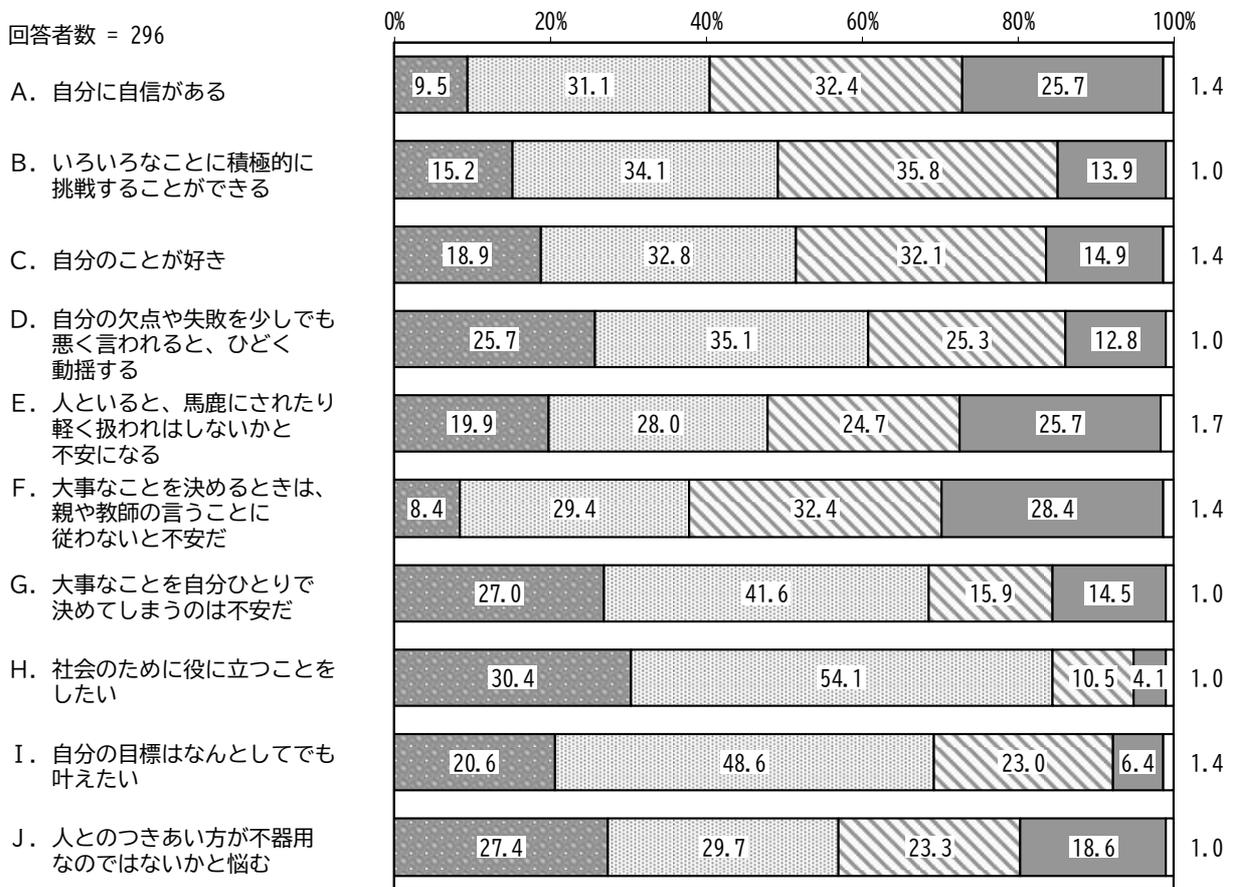
若者アンケート

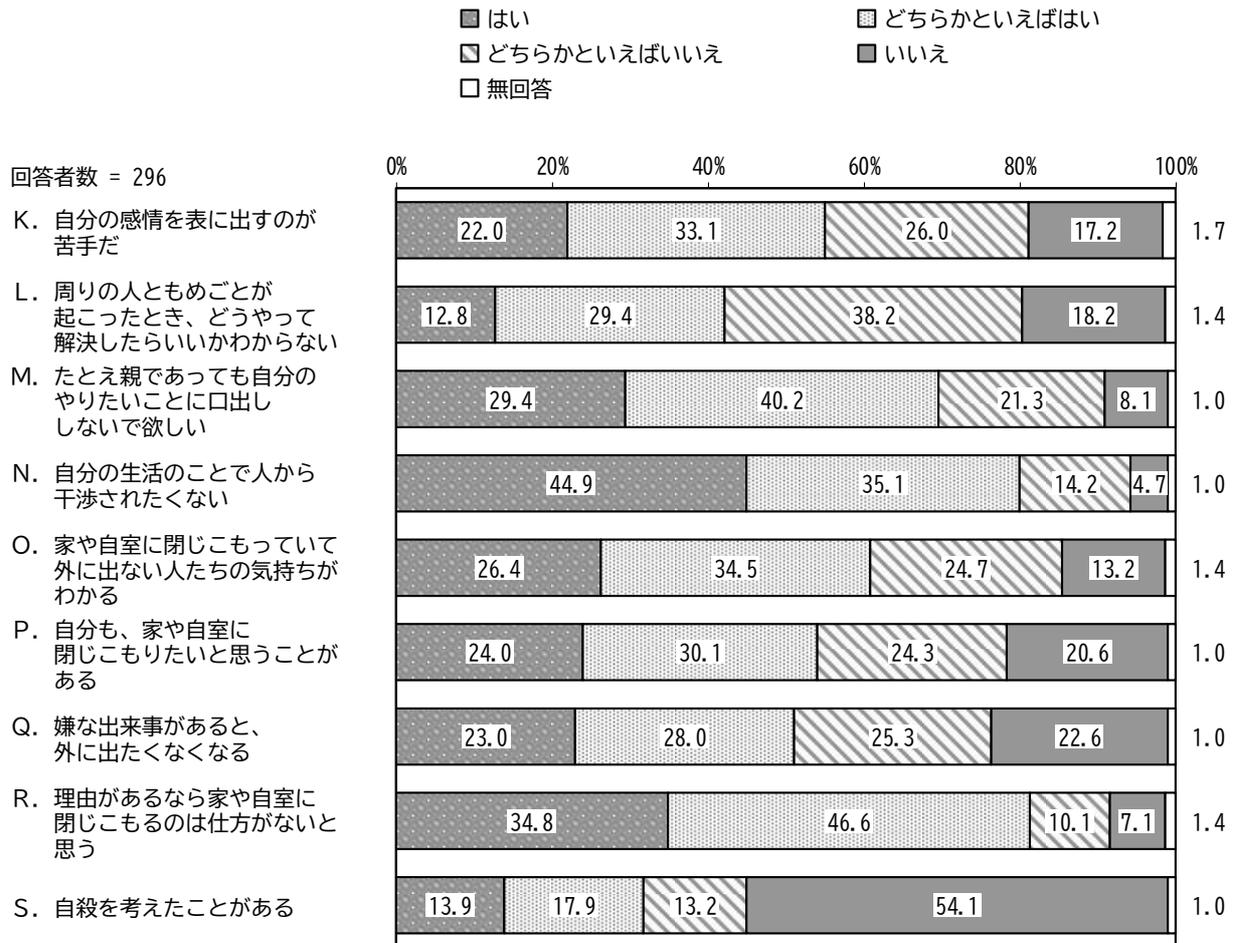
問7 次にあげられたことについて、あなた自身にあてはまる数字に○をつけてください。(○は各項目に1つ)

『N. 自分の生活のことで人から干渉されたくない』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『S. 自殺を考えたことがある』で「いいえ」の割合が高くなっています。

- はい
- どちらかといえばはい
- どちらかといえばいいえ
- いいえ
- 無回答

回答者数 = 296

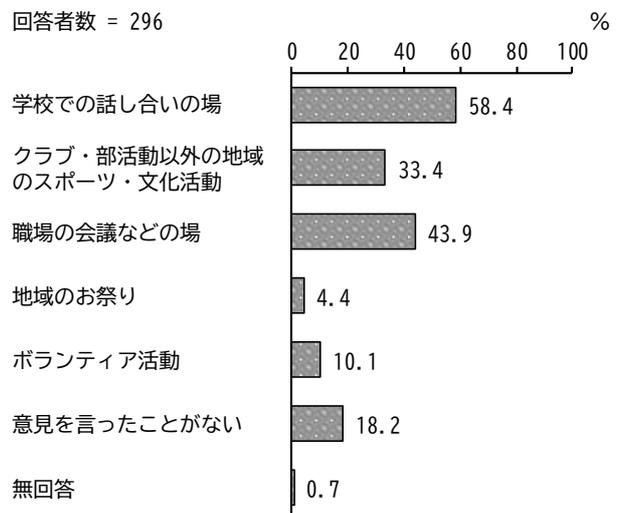




(前ページのグラフ 続き)

問10 あなたは、次のような場で、自分から意見を言ったことがありますか。
(〇はいくつでも)

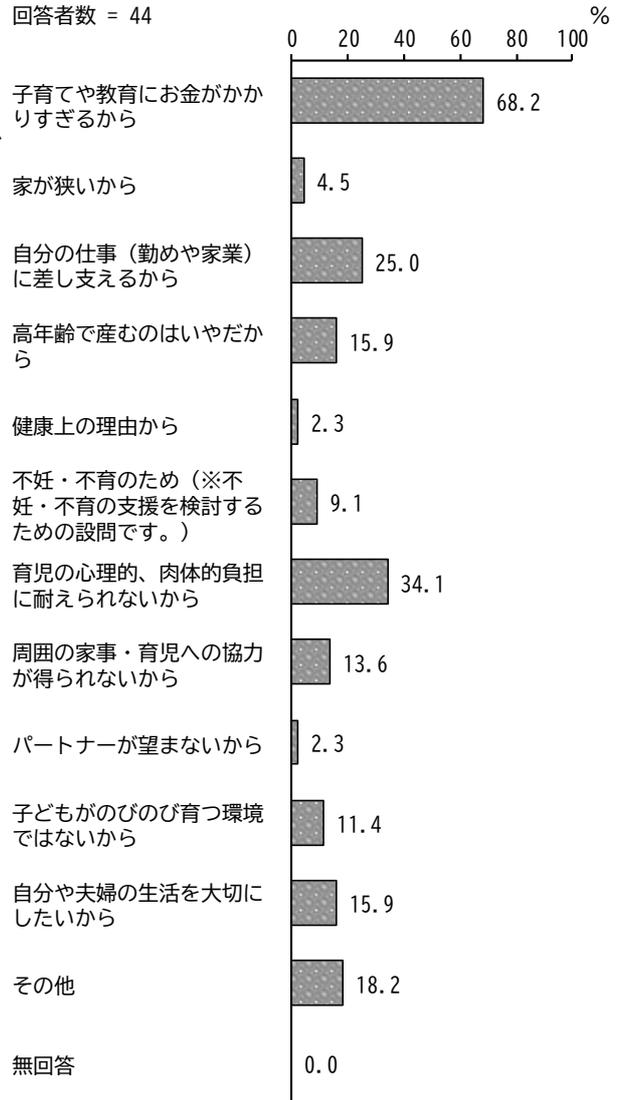
「学校での話し合いの場」の割合が58.4%と最も高く、次いで「職場の会議などの場」の割合が43.9%、「クラブ・部活動以外の地域のスポーツ・文化活動」の割合が33.4%となっています。



問 29 もとうとお考えの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ない方に伺います。もとうとお考えの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。(〇はいくつでも)

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が 68.2%と最も高く、次いで「育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が 34.1%、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」の割合が 25.0%となっています。

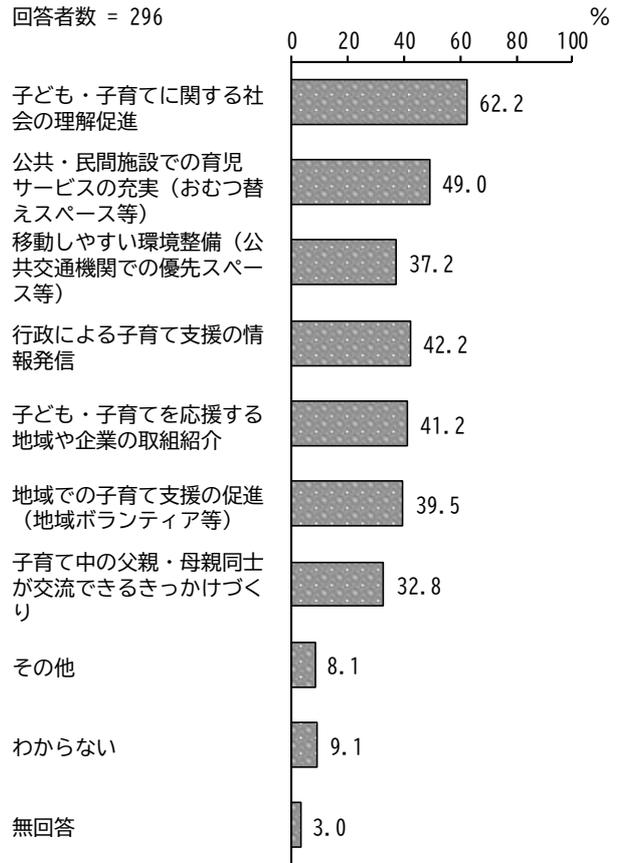
回答者数 = 44



問 32 子ども・子育てにやさしい社会を作る上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。(〇はいくつでも)

「子ども・子育てに関する社会の理解促進」の割合が62.2%と最も高く、次いで「公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等)」の割合が49.0%、「行政による子育て支援の情報発信」の割合が42.2%となっています。

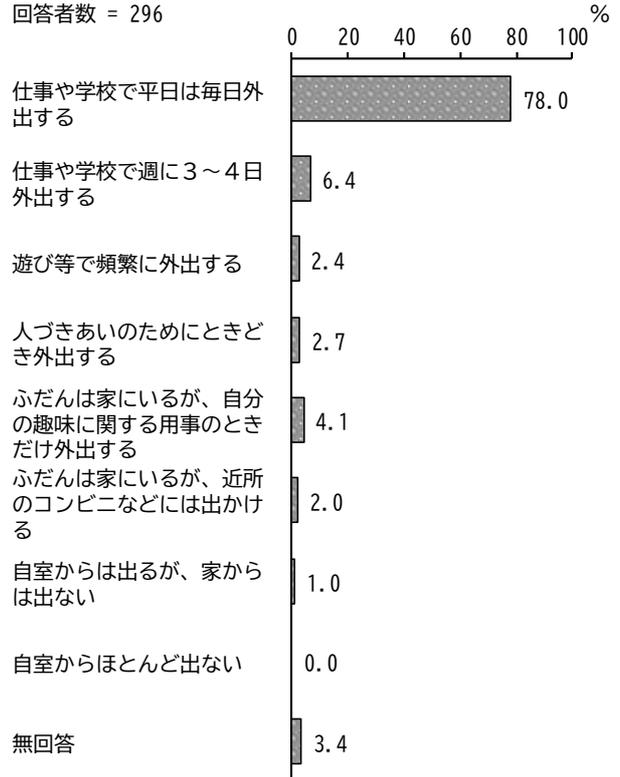
回答者数 = 296



問 33 ふだんどのくらい外出しますか。(○は1つだけ)

「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が78.0%と最も高くなっています。

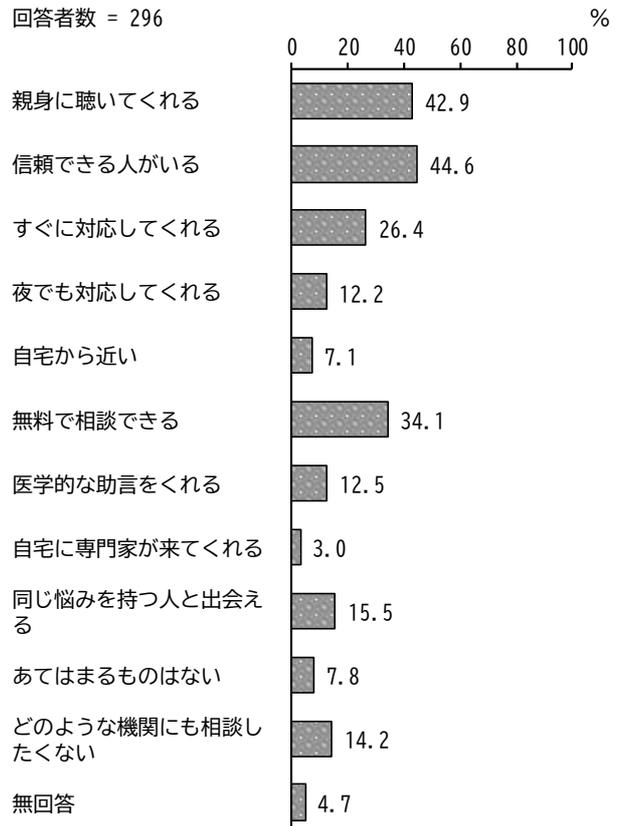
回答者数 = 296



問 42 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。(○はいくつでも)

「信頼できる人がいる」の割合が44.6%と最も高く、次いで「親身に聴いてくれる」の割合が42.9%、「無料で相談できる」の割合が34.1%となっています。

回答者数 = 296



問 45 あなたは、豊岡市が取り組む若者の政策にどんなことを望みますか。
(○は3つまで)

「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が27.4%と最も高く、次いで「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が22.6%、「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに若者を育成するまちづくりをする」の割合が18.6%となっています。

回答者数 = 296

